

トピックスレポートⅡ

議員活動は「議会活動」や「地域活動」を円滑に行うため、所属する政党団体や後援会があります。また市内外の組織・団体への役員就任など、様々な話題(トピックス)があります。

6月10



7月の参議院選挙に向け今日から2連ポスター看板も参加。地元からも野上浩太郎候補の必勝に、向けて盛り上げます!

恒例の朝活・挨拶運動

6月2



経済・文化・スポーツ等を通じて日韓相互間の交流と、親睦をはかると共に両国の繁栄を期し、ひいてはアジアの安定と平和に寄与することを目的とした活動に取り組んでまいります。

富山県日韓親善協会通常総会

5月9



所属する自民党はじめ各種団体など総会が通常通り行われ今年度様々な事業が計画されており、予定通り実施されること祈念しております。

富山市保護司会定期総会

3月27



来賓として議長の代理で出席。冷暖房の設備やトイレなど備えた船舶四隻を擁し富山に誇る観光名所の一つとして期待されています。水上ラインの安全運航を祈念しております。

富岩水上ライン運行開始式

3月25



富山市議会3月定例会閉会。私約交代に伴い正副議長選挙があり第16代目の副議長に就任いたしました。富山市政の発展、市民福祉の向上のため専心努力いたします所存です。

富山市議会3月定例会にて副議長就任

3月21



NPO団体結の会が令和元年3月に藤ノ木で立ち上げ今回二つ目の施設になり、富山市内の特別拡充対象校区の山室校区内の学童施設です。私も結の会の役員として見学してきました。

学童保育「結の家あきよし」新築完成

プロフィール / 経歴

名前 成田 光雄
 生年月日 1969年10月15日(てんびん座)
 血液型 A型
 身長・体重 182cm・75kg
 趣味 ジョギング、フィットネスジム
 役職
 ・富山市議会 副議長
 ・富山県日韓親善協会 会長
 ・自由民主党富山市連合支部組織委員長
 ・富山市トリアスロン協会 会長
 ・(社)常願寺川公園スポーツクラブ 理事長
 ・富山工業高校同窓会 副会長
 ・自由民主党富山市連藤ノ木支部 常任顧問
 ・富山県立富山視覚総合支援学校教育振興会 顧問
 ・島用水維持管理委員会 顧問
 ・(社)三寿会 評議員
 ・保護司(富山保護区配属)

所属委員会
 ・厚生委員会 委員
 (福祉保健部、子ども家庭部、市民生活部、市民病院等)

昭和44年 富山市大江干で生まれる(現中部連合町内会)
 昭和57年 富山市立藤ノ木小学校 卒業
 昭和60年 富山市立新庄中学校 卒業
 昭和63年 富山県立富山工業高等学校 卒業
 平成元年 中堅ゼネコン 入社
 平成7年 大成興業株式会社 入社
 平成25年 富山市議会議員選挙 初当選
 平成29年 富山市議会議員選挙 2期目当選
 令和3年 富山市議会議員選挙 3期目当選
 令和4年 富山市議会 第16代 副議長就任



成田みつお事務所

〒930-0922 富山市大江干120-1番地
 TEL. 076-424-7576 FAX. 076-424-7687

e-mail. contact@naritamitsu.com
 (公式サイト) http://www.naritamitsu.com
 (フェイスブック) https://www.facebook.com/narita320/



第3号 [2022年10月発行]

富山市議会議員 成田みつお新聞

成田みつお エクスプレス

一人ひとりの声をかたちに

一人ひとりの声をカタチに、将来世代につなぐため
 スピード感を持ち判断力と行動で実現します。



ごあいさつ

紅葉の季節、ますます御健勝のことと心からお慶び申し上げます。日頃から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。今年度は富山市議会の副議長を務めております。

議会の円滑な運営と議場の秩序保持に努める議長を補佐し、時には代行する重責のある役職で議会事務局と情報を共有し、連携をはかりながら安定した市議会の運営ができるよう日々取り組んでおります。また来年度、富山市が北信越市議会議長会の会長の年であり、その対応準備のため議長代行として副議長が出席する機会が多く、おかげさまで県内外の議員や要職の方々との出会いもあり貴重な経験になっております。

これからの議員活動していくうえで、副議長任期中の職責を果たし、地域要望や課題解決に向けて、しっかりと道筋をつける大事な機会として取り組んでおります。また市役所にお越しの際は副議長室(議会事務局6階東館)に気軽にお立ち寄りください。

まだまだ私たちは感染症対策を伴いながらの行動になりますが、安定した市民生活を保てるよう政治や経済を停滞させないように活動を行ってまいります。あとは中止になった地域間交流や行事、祭事をどのように再開し繋いでいくかが大切で、住民同士が地域活動のために汗をかいていく事も必要だと考えています。


これからも市民の皆さんに寄り添い、丁寧な対話を通じて多様なニーズに対応してまいります。ふるさと富山の発展のために誠心誠意、議員活動に取り組んでまいりますので、引き続き皆様方のご愛顧のほど宜しくお願い申し上げます。



こころはみつに
成田光雄

トピックスレポートⅠ


9月8



地元である藤ノ木中学校の生徒さんから取材を受けました。未来の富山を担う子ども達が、健やかに力強く成長できる環境を作っていきたいと改めて感じました。

社会に学ぶ『14歳の挑戦』


8月9



第一回は間宮淑夫氏による講演。第二部の意見交換会では来賓として新田知事、藤井市長にご挨拶。久しぶりに会員相互の交流も図ることができました。

地元座談会及び成政会・研修意見交換会

8月6



常願寺川パークゴルフ場も2013年9月1日開業以来多くの愛好者の方々に利用されています。委託管理している協会の皆さんの献身的な整備のおかげで素敵なコースになっています。

藤ノ木パークゴルフ協会設立10周年記念大会

活動レポート 8月9日 成政会・研修意見交換会より

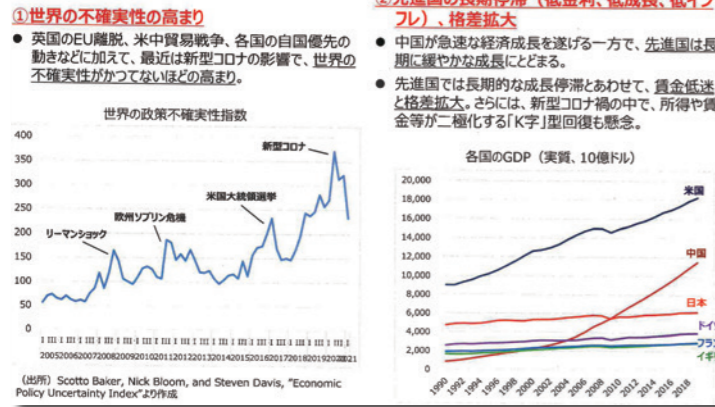
演題:世界情勢からみる日本経済の行方 ~歴史の変革期にどう対応するか~ [講師:間宮 淑夫 氏]

2020年秋、当時の菅総理が、我が国が具体的なCO₂の削減目標を定める「カーボンニュートラル宣言」を行った。これは、我が国にとって大きな変化であった。

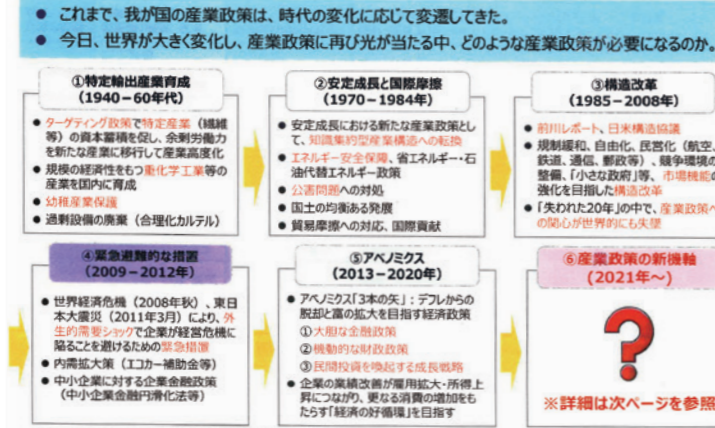
従来、我が国の地球温暖化対策は、この分野に熱心なEU等と比較すると、「CO₂排出削減の取組が、産業界にとってはコストアップ要因・負担増となり、競争力を阻害するおそれがある」等の理由により、「総論は賛成だが、各論はあまり突っ込まない」という感じだった。また、中国やインド等の途上国は「経済発展のためのCO₂を出す権利がある」と主張し、米国も、特にトランプ政権時代には、消極的な姿勢を強めていた。このような国際情勢の中で、我が国は「総論賛成・・・」というスタンスを継続してきた。

では、なぜ我が国の地球温暖化政策は大きく変化したのか。その背景には、グローバルな構造変化がある。大戦後の国際情勢の枠組みは、米ソ冷戦→ソ連崩壊→米国主導の時代→中国の台頭→中国の台頭と米国の相対的な地位低下による米中対立の時代に、と大きく変化してきている。その中で米国は、中国をけん制する意味もあり、CO₂削減や人権問題等を強く主張するようになってきた。

背景にある世界の変化



我が国の産業政策の変遷



グリーン ~主要国の排出目標~

- 4月22日の気候サミットを踏まえ、米国、カナダ、日本が目標引き上げを表明。

国名	従来の目標	気候サミットを踏まえた排出目標
日本	2030年▲26% (2013年) <2020年3月NDC提出>	▲46% (2013年比) を目指す、さらに50%の 高みに挑戦 と表明。
米国	2025年▲26~28% (2005年比) <2016年9月NDC提出>	▲50~52% (2005年比) を表明。 ※上記目標のNDC提出済み
カナダ	2030年▲30% (2005年比) <2017年5月NDC提出>	▲40~45% (2005年比) を表明
EU	2030年▲55% (1990年比) <2020年12月NDC提出> ※引き上げ前は▲40% (1990年比)	目標の変更無し
英国	2030年▲68% (1990年比) <2020年12月NDC提出> ※提出前はEUのNDCとして▲40% (1990年比)	2035年に▲78% (1990年比) を表明。 ※2030年目標の変更はなし。
韓国	2030年▲24.4% (2017年比) <2020年12月NDC提出>	目標の変更無し。気候サミットにおいて、 今年中のNDC引き上げを表明。
中国	2030年までにピーク達成。 GDP当たりCO ₂ 排出▲65% (2005年比) <国連総会(2020年9月)、パリ協定5周年イベント (2020年12月) での表明>	目標の変更無し。 ※気候サミットでは、石炭消費の削減を表明。

このように、我々は今、歴史の変革期の真ただち中にある。現下の我が国経済は円安、資源高、物価高で苦しんでおり、それらへの当面の対応も重要だが、それだけでなく、短期的・相場的な変化と、構造的・不可逆的な変化を混同せず、中長期的な視点をもった取組がますます必要になってきている。

我が国の企業、産業は、1ドル360円から70円までの為替変動の中で生き残り、発展してきた。今回も、政府や自治体の政策も活用しつつ、足元の苦境を克服して今後も発展し続けると確信している。

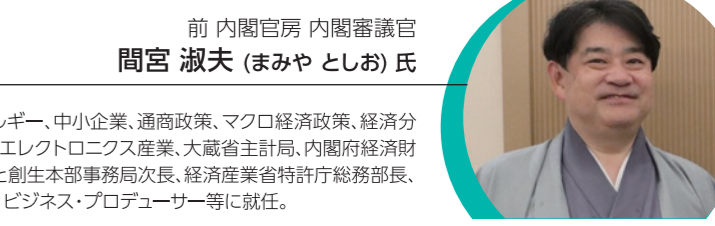


「経済産業政策の新機軸」について

- 単に、過去に戻るのではなく、時代に求められる新たな「産業政策」の要素はどのようなものか。
- 例えば、以下のような方向性が「新機軸」として求められているのではないかと。
- この「新機軸」(=新たな「産業政策」:「経済産業政策」)を実現していくとすれば、経済産業省には、詳細な制度設計を行うにあたり、迅速な対応(調査分析・企画・執行)と責任が、これまで以上に求められることになるのではないかと。
- また、関係省庁も多岐にわたることから、政府全体として意識すべき課題・方向性ではないかと。

	伝統的産業政策 (1940-1984)	構造改革アプローチ (1985-2008)	経済産業政策の新機軸
目的	特定産業の保護・育成	市場環境の整備を特に重視	多様化する中長期的社会・経済課題の解決 (『ミッション志向』)
理論的根拠	「市場の失敗」の修正 幼稚産業保護	市場機能の重視 「政府の失敗」を懸念 クラフド・アウトの回避	不確実性への対応 (政府による市場の創造) 「政府の失敗」を懸念 (政府もリスクを負う「起業家国家」) クラフド・イン (民間投資を呼び込む政府資金)
政策のフレームワーク	ミクロ経済政策 (供給サイド) 官主導 ～競争の促進～	ミクロ経済政策 (供給サイド) 官主導 ～競争の促進～	ミクロ経済政策とマクロ経済政策の一体化 (需要と供給の両サイド) (ワズベンディング、生産的政府支出 (PGS)) 高成長の自律設定、産官学連携、規制・制度、国際標準化、民間資金の誘導、国際連携等、イノベーション社会環境の整備に向けて政策ツールを総動員
技術開発	応用・実用化志向	基礎研究志向 (ただし規模は不十分)	野心的・創的イノベーションの創出 (『ムーンショット』)
政策の評価軸	先進国の産業や技術へのキャッチ・アップを基準にした評価	短期的・低格な費用効果分析に基づき事前評価重視	失敗を恐れずスピーディーに挑戦、失敗から学習(『フェイル・ファスト』) 技術のスピルオーバー、学習効果、人材育成等の副次効果も含めた総合的・多面的な事後評価重視
製造業の位置付け	製造業の振興・保護 最終製品重視	製造業の相対的地位の低下	設計・生産プロセスのデジタル・トランスフォーメーション サービス業まで含めたサプライチェーン/バリューチェーンの重視
財政出動	中規模・中期	小規模・準発・短期	大規模・長期・計画的

講演後の意見交換会では、藤井市長や間宮講師を囲み感染症対策を徹底し開催、久しぶりの集いに活発な意見交換が行われ貴重な交流の機会となりました。最後に新潟知事より挨拶があり県オレゴン州友好訪問のエピソードも交えながら県政報告や激励のお言葉をいただきました。



前 内閣官房 内閣審議官
間宮 淑夫 (まみや としお) 氏

富山市出身 1963年生まれ。昭和62年通商産業省入省。地域活性化、資源・エネルギー、中小企業、通商政策、マクロ経済政策、経済分析、クールジャパン、繊維・ファッション産業、サービス政策、ヘルスケア産業、IT・エレクトロニクス産業、大蔵省主計局、内閣府経済財政諮問会議事務局、大臣秘書官等幅広い政策分野を担当。内閣官房まちひとしごと創生本部事務局次長、経済産業省特許庁総務部長、内閣官房内閣審議官(文化経済戦略特別チーム)を経て、(株)電通 エグゼクティブ・ビジネス・プロデューサー等に就任。

成田みつおは
頑張る市民を
応援します!

心身の温度を1℃上げるリフレクソロジー専門店
あなたの頼れる場所 【リラクゼーションサロンRefuge】

温活、婚活、妊活、育活までの幅広い世代が通うサロンを運営しています。今年でRefugeも開店から21年目を迎えました。現在は2回目のPTA会長と主任児童委員、防犯協議会役員など地域で活動しています。

住所:富山市富岡町86 電話:090-2378-4466 www.r-refuge.com

Refuge

キラリとし
元氣

広美さん

1996年 スイミングスクールでインストラクターとして活動
1997年 フィットネスクラブでインストラクター兼カウンセラーとして活動。健康学、栄養学、運動学、反射学、心理学を学ぶ
2000年 「東京リフレクソロジストアカデミー」でリフレクソロジーを学ぶ
2001年 リフレクソロジーの資格を取得し、リラクゼーションサロン「Refuge」を開店
2017年 一般社団法人 温活ライフ設立 代表理事に就任

これまで2万人以上の足に触れてきたリフレクソロジストの広美さんが経営する富山市のリラクゼーションサロン「Refuge(リフュージュ)」では、血流改善を目的とした足指を念入りにもみほぐすリフレクソロジーを用いて体温を1度上げる「温活リフレ」を提供することで、赤ちゃんから80代までの健やかな暮らしをサポートしています。体温が1度上がると、気持ちまで上がります。言葉や顔色、見た目、そして洋服の色まで明るい方へ変わっていきます。低体温の改善には規則正しい生活も大切。一人ひとりに合わせた改善方法もアドバイスします。「自分の時間を作り、自身の心を鍛えるために続けています。努力は裏切りません」とキッパリ言い切る広美さん。何ごとも強い意志で継続することのできる女性だからこそ、多くの人に明るいパワーを与えることができるのでしょうか。

